

唐津市 ★★★★★★

# 議会だより

第48号 (平成27年12月1日)



## 目次

- ・平成27年度9月補正予算 ..... P 2
- ・議案質疑 ..... P 3・P 4
- ・常任委員会審査報告 ..... P 5・P 6
- ・一般質問 ..... P 7~P 12
- ・一般質問・意見書(要旨) ..... P 13
- ・平成26年度決算報告・議案質疑 ..... P 14・P 15
- ・現地調査・編集後記 ..... P 16

## しめ縄づくり (湊小学校)

- ◎ 発行：唐津市議会
- ◎ 編集：「唐津市議会だより」編集委員会  
唐津市議会事務局内  
☎ 72-9162 FAX 75-1515  
(☎847-8511 佐賀県唐津市西城内1番1号)

# 平成27年度 唐津市一般会計補正予算

## 9億5,109万8千円（累計685億7,320万1千円）



その補正の概要は、次のとおりです。

### を可決しました!



#### 【総務費】

- ・ 契約管理事務費（唐津市建設工事入札監視委員会を設置するもの） 6万5千円
- ・ 公共施設整備基金積立金（財政計画により基金に積立てるもの） 2億円
- ・ 普通財産購入費（土地開発公社の先行取得用地を買い戻すもの） 1億563万8千円
- ・ 普通財産（佐志鴻ノ巣）購入費（債務負担行為）
- ・ 戸籍住民基本台帳事務費 4,843万7千円  
（マイナンバー通知カード・個人番号カード関連事務経費）
- ・ 佐賀段階チャレンジ交付金事業補助金 1,721万1千円  
（地域や集落等の維持・活性化に活動する住民団体への補助金）

#### 【民生費】

- ・ 福祉基金積立金（福祉に役立てたいと贈られた寄付金を積み立てるもの） 55万円
- ・ 臨時福祉給付金給付事業国庫補助金返還金 408万5千円
- ・ 子育て世帯臨時特例給付金給付事業国庫補助金返還金 13万3千円
- ・ 障害者福祉事業国庫負担金等返還金 1,351万9千円
- ・ 児童福祉事業国庫負担金等返還金 1,808万1千円
- ・ 生活保護事業国庫負担金等返還金 4,000万円



#### 【衛生費】

- ・ 地域医療センターエリア用地取得費（債務負担行為）  
（用地の造成事業費の増加に伴い、用地取得に係る債務負担行為を追加設定）

#### 【農林水産業費】

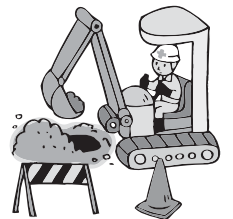
- ・ 呼子台場都市漁村交流施設温浴室改修事業費 1,847万1千円  
（呼子台場都市漁村交流施設にサウナを設置するもの）

#### 【土木費】

- ・ 道路新設改良費 5,135万5千円  
（地域医療センターエリアにおける市道の新設工事に係る工事負担金）

#### 【災害復旧費】

- ・ 平成27年災害農地・農業用施設復旧費 1,320万円  
（梅雨前線豪雨により被災した農地・農業用施設の復旧を行うもの）
- ・ 平成27年災害土木施設復旧費 3,826万円  
（梅雨前線豪雨等により被災した市道の復旧を行うもの）



#### 《特別会計》

##### 【後期高齢者医療特別会計】

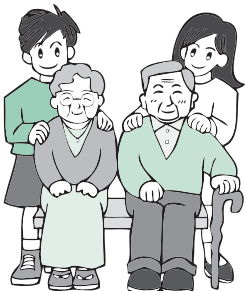
- ・ 後期高齢者医療広域連合納付金 320万8千円

##### 【介護保険特別会計】

- ・ 介護施設等整備事業補助金 103万円  
（小規模福祉施設に対する開設準備補助金を増額するもの）
- ・ 介護保険積立金 9,233万3千円
- ・ 国庫支出金等過年度分返還金 9,704万5千円

##### 【モーターボート競走事業会計】

- ・ 設備改良費（スタンド棟のリニューアル等を行うもの） 4,299万1千円
- ・ ポートレースからつ外向発売所移転新築事業負担金（債務負担行為）





# 議案質疑

提出された23件の議案に対して各会派から11名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## 議案第99号 平成27年度唐津市一般会計補正予算

### 1. 財政総括

質疑 今回の補正予算の特徴は。

答 弁 普通交付税及び決算剰余金等の決定に伴う財源の追加をはじめ、建設工事入札監視委員会の設置に係る経費のほか、本年10月から個人番号の通知が開始される社会保障・税番号（マイナンバー）制度に対応するための経費など9億5,109万8千円を補正した。

### 2. 総務費「契約管理事務費」…… 6万5千円

質疑 唐津市建設工事入札監視委員会となっているが、取り扱いの対象は。

答 弁 工事に伴う委託業務、コンサル業務、物品の購入監視などの業務も対象となる。

質疑 入札監視委員5名の選定方法は。

答 弁 学識経験者2名、地元経済団体、弁護士、税理士から各々1名選定。また、学識経験者については、大学教授1名、地方整備局から1名を予定している。

質疑 入札監視委員会は、どのような資料に基づき、どのような審査を行うのか。

答 弁 佐賀県の建設工事入札審査会に倣って進めていく。委員に、事前配布した入札案件一覧より選定して頂き、より詳細な資料に基づき市が説明し、検証してもらう。専門知識を有する委員が市職員とは別の視点から監視する事で、入札・契約制度の公平な競争の確保及び透明性の向上に繋がる。

### 3. 総務費

「普通財産購入費」…… 1億563万8千円

「普通財産(佐志鴻ノ巣)購入費(債務負担行為)」…… 9億4,406万9千円

質疑 唐津市土地開発公社保有用地のうち今回の場所を購入する選定理由は。

答 弁 公社が保有している土地の中で、計画通りの買戻しが見込めなくなった土地「特定土地」について、公社の経営健全化のため、平成25年度から1億円程度の買戻しを行っている。今回、旧大成小学校用地と都市計画事業代替用地の2箇所を買戻すこととしている。

質疑 債務負担行為の財源は。

答 弁 これまでの普通財産買戻しと同様に一般財源としている。固定資産税や雇用による市民税などの税収が見込めるような活用方策等を考慮し、早急な処分を推進したい。

質疑 佐志鴻ノ巣を債務負担行為にて買戻す理由は。

答 弁 佐志鴻ノ巣は約64,303.44㎡、金額で907,758,496円となっている。取得当時は、人口10万人都市構想と西部地区の住宅開発ということで取得していたが、その後の人口減少等もあり、計画が無くなったことから債務負担行為をお願いし、来年度より毎年1億円程度で10年間の分割払いをするもの。

質疑 買戻した後の活用の考えは。

答 弁 買戻し後は、普通財産として市が管理する。現時点では、具体的な活用方法は決まっていない。

#### 4. 農林水産業費

「呼子台場都市漁村交流施設温浴室改修事業費」…… 1,847万1千円

質 疑 温浴施設の現状は。

答 弁 平成24年度の開設時は、約13,000人の利用で平成26年度では約17,000人。4,000人程度増えている。

質 疑 事業の目的は。

答 弁 平日の利用者を増加させることが課題となっていた。以前からサウナ設置の声が多くよせられ、アンケートを実施した結果男性客の8割、女性客の4割がサウナ設置をという回答だった。

#### 議案第118号 唐津市長等の政治倫理に関する条例制定について

質 疑 本条例制定の趣旨及び概要については。

答 弁 趣旨は、市長、副市長及び教育長の政治倫理の確立を図り、公正で開かれた民主的な市政の発展に寄与するため、政治倫理の規律となる基本事項を定めるもの。概要は、市長、副市長及び教育長が遵守すべき政治倫理基準、市長等の責務、市長等が政治倫理基準に違反する疑義に伴う市議会議員や市民の調査請求権、政治倫理審査会の調査報告書の公表、市長が贈収賄罪の宣告後にその職にとどまろうとする場合の説明会の開催などの規定を定める。

質 疑 政治倫理違反の疑いがある場合、住民説明会は設けないのか。

答 弁 政治倫理審査会については、原則公開としている。外部委員による専門的な調査、調査対象者への意見聴取、調査請求の代表者による意見陳述を設け、原則公開する審査会が、よりの確な情報提供が出来る。

質 疑 贈収賄に限定し住民説明会を開催する理由は。

答 弁 他県の事例で、収賄罪で議員が逮捕されたが、執行猶予つきであったため、失職を免れた事例がある。この事例を受け、他団体においても本市と同様の規定としている。

#### 議案第119号 唐津市政治倫理審査会条例制定について

質 疑 審査会の委員構成は。

答 弁 市長の附属機関として設置。審査会委員は9人以内とし、2年任期とする。構成は、専門的な調査審議を速やかに行うために、法律分野等の大学教授を2人、法律、会計分野の有識者を3人選定する。残る4人は、地域を代表する方々として、駐在員会、婦人会など市民の代表になりえる団体から選定する。

質 疑 政治倫理審査会は、どのような役割を担い、どのような調査権限を持つのか。

答 弁 ①市長、副市長、教育長の政治倫理基準に違反する疑いがある場合の調査請求に基づく調査 ②市長が作成、公開する資産報告書などについて疑義がある場合の審査請求に基づく調査 ③市議会議長から市長に対し、市議会議員の政治倫理違反の疑いについて調査請求書の写しの送付を受けた場合の調査などについて、調査請求者が提出した証拠書類に基づき調査審議を行う。権限については、調査対象者に対する調査に必要な資料請求、調査対象者やその関係者に対する審査会への出席要請、意見聴取についての調査権限を持つ。

# 常任委員会審査報告

議長より常任委員会ごとに付託された案件について審査しました。

9月  
定例会



## 総務教育委員会

◎契約管理事務費  
【質問】対象件数はどれくらいになるのか。

【答弁】平成26年度で、建設工事とコンサル、委託業務あわせて約500件、物品の入札業務が約60件程度であった。

【質問】選択の基準は。

【答弁】事前に一覧表を配布し、その中から監視委員会で選択していた。

◎公共施設整備基金積立金

【質問】基金積立額の見込みは。

【答弁】平成22年から26年度までは2億ずつ積み立て、今回の2億円を加え平成27年度末で24億2883万円を見込んでいる。

【質問】今後の見通しは。

【答弁】財政計画では平成32年度までに、基金の活用等も行い7億8000万円となる見込みである。財源の状況をみながら、新たな積立てを行いたい。

◎唐津市土地開発公社の債務保証

【質問】債務保証額追加の原因及びその内容は。

【答弁】唐津赤十字病院用地造成に関連し、2カ所の残土処分場で発生した土砂流出に伴うもの。その1つが、石張り工事の高さ約5.7m・延長160mを高さ14.8m・延長260mに、もう一か所が高さ約7m・延長130mを、延長181mに変更したもの。

【質問】土砂流出に伴い田畑に災害があったという事だが、その補償は。

【答弁】当初の工事のため、業者が行った。

◎普通財産(鴻ノ巣)購入費(債務負担行為)

【質問】昭和55年から平成8年にかけて用地を購入しているが、その金額は。

【答弁】6万9889㎡で6億5948万7065円。

【質問】今までの金利合計は、いくらになっているのか。

【答弁】平成21年に評価の見直しが行われ、合計で7億6396万651円となっている。

【質問】その金利の支払い方法は。

【答弁】公社の事業収益金で支払いを行い、市からの持ち出しはない。

【質問】今回の買戻し金額は、簿価額とかなり違うが。

【答弁】平成21年に土地開発公社の抜本的改革があり、時価評価での見直しについて国の指導が行われそれに基づくもの。

【質問】造成をして平地となる面積はどれくらい可能か。

【答弁】2haから最大3haくらいは可能だと考える。

《現地調査》

- ・湊中学校屋内運動場(湊町)
- ・普通財産(佐志鴻ノ巣)購入費(佐志)
- ・駐車場用地(南城内)

## 産業経済委員会

◎呼子台場都市農村交流施設温浴室改修事業費

【質問】サウナ設置までの経緯及び集客予定は。

【答弁】地元の利用者からの聞き取りや、アンケート結果により要望が多かった為設置を検討した。集客については、現在の1万7千人から2万人へ、増客を予定。

【質問】現在の男風呂にサウナを取付ける予定だが、利用は。

【答弁】曜日により、男女を入れ替える方法等で協議中。

【質問】サウナが付く風呂には温泉が無くなるが、温泉を期待されている客が減るのでは。

【答弁】検討と協議を重ねる。

◎モーターボート競走事業会計設備改良費・ボートレースからつ

外向発売所移転新築事業負担金

【質問】ボートレース場改修の基本方針は。

【答弁】3階を有料席とし、ロイヤル席や指定席、ペアシート、女性専用ルーム、ファミリーゾーン等二階に合った客席を造る。2階を一般席、1階についてはオープンスペースとする。その中に、ステージ、フードコート等を考えている。併せて、来年移転するドリームピット内に、コンビニエンスストアの誘致を図りたい。また、移設するドリームピットで販売する事により、レース非開催日はスタンド棟を閉鎖し、経費削減を図る。

【質問】大規模改修をしたボートレース場を運営していくコンセプトは。

【答弁】ボートレース業界に、ギャンプルというイメージを払拭したいという考えがある。次に、地域貢献をする企業であれ。最後に、安定した収益を得る。この3点が業界としての方針である。これを受け、1階のオープンスペースを市民に提供し、イベントなりが出来る様にすることが地域への貢献である。次にボートレースファン以外の方が気楽に1階まで足を運び、ボートレースを知ってもらう機会をつくり、イメージアップを図る。

【質問】ドリームピットが平成28年度末から営業される予定であれば、それ以降に、ボートレース場の1階を検討した方がいいのでは。

【答弁】平成29年度1年間見ても対応が可能である。動向を見て検討する。

【質問】ボートレース場1階に移設するドリームピットを入れる考えはなかったのか。

【答弁】地域貢献の為の施設とボートレースファンを1階で混在させると、市民が入りにくいと考える。明らかに地域貢献の為の施設としての活用を考えている。

《現地調査》

- ・呼子台場都市農村交流施設(呼子町呼子)
- ・ボートレースからつ(原)

## 都市整備委員会

◎道路新設改良費  
**質問** 工事負担額の変更理由は。  
**答弁** 唐津市の土地開発公社が実施している、地域医療センターエリア造成事業の増加によるもので、負担額が約5135万円となる。  
**質問** 工事負担金の内訳は。  
**答弁** 残土処分地において、昨年8月の豪雨により被災を受け実施した、防災工事の負担金2195万円。事業の精算金2695万円と公社借入利子46万円に事務費197万円になる。  
**質問** 負担金の決定方法は。  
**答弁** 唐津市と土地開発公社との間で取り交わした「道路改良事業の費用負担に関する覚書」による協定書で負担金を決定している。工事種別毎に負担割合を定め、面積案分率、土量案分率、設計積上による出来高率で計算する。  
**質問** 市道長谷本村線の今後の計画は。  
**答弁** 唐津赤十字病院の開院に合わせ平成27年度までに1工区分が完了する。2工区の550mについ



市道長谷本村線

ては、今年度から路線測量と、詳細設計を実施しており、計画では平成29年度までに完了する予定。  
 ◎平成27年災害土木施設復旧費  
**質問** 災害の採択基準は。  
**答弁** 公共土木施設災害復旧事業は、60万円以上が補助対象となる。  
**質問** 被災箇所の内容は。  
**答弁** 梅雨前線豪雨等により、被災した市道の復旧を行うもので、11ヶ所のうち8ヶ所が崩土除去等であり、2ヶ所は起債対象となる。  
 《現地調査》  
 ・市道長谷本村線  
 ・市道満越線（肥前）

## 市民厚生委員会

◎戸籍住民台帳費  
**質問** マイナンバー制度に統一されるかどうか。  
**答弁** 市民に対してのメリットは、現在、各種申請手続きにおいて、住民票や税の証明を添付して申請しているが、10月以降に通知するマイナンバーの番号を提示すれば、住民票や税証明は不要となる。  
**質問** 社会保障関係の申請をするときに、カードを持っていけば、手続きができるのか。  
**答弁** 通知カードには番号は載っていないが、顔写真がないので、運転免許証など本人確認書類が必要。平成28年1月1日以降に、本人の希望により顔写真のついた個人番号カードを申請し、交付を受ければ、身分証明書にもなる。初回だけ無料。  
**質問** 行政側ではどの程度、事務が簡素化されるのか。  
**答弁** 今までは書類の確認に手間取っていたが、住民票や税証明が必要なくなり、番号で検索できることになり、簡素化になる。  
**質問** 個人番号カードで、時間外に証明書が取れるようになるのか。  
**答弁** 国の計画では、例えばコンビニ交付で、将来的には、その番号に公的個人認証があり、その機能を使って住民票などのコンビニ交付ができる予定。  
**質問** 職員に対するセキュリティ教育は。  
**答弁** 8月にセキュリティ研修を職員全員に対し行い、マイナンバー制度に関わる業務以外に使った場合は、罰則規定があると研修している。



唐津赤十字病院（新病院建設地）（長谷）

**質問** マイナンバー制度の今後のスケジュールは。  
**答弁** 10月5日から法が施行され、11月にかけて番号の通知、来年の1月1日から個人番号カードの交付ができ、年内だけは番号が使える。平成29年1月から、地方公共団体の情報が国に上げられ、平成29年7月から全国連携が始まり、国、県、地方公共団体が情報のやり取りができる。  
 ◎唐津市税条例等の一部を改正する条例制定について  
**質問** たばこ税の特例税率廃止の対象品目は。  
**答弁** わかば、エコー、ゴールドンバッド、しんせい、バイオレット、ウルマの6銘柄。  
**質問** 特例を廃止する理由は。  
**答弁** 国民の健康維持、未成年者への広がりを止めるため。  
 《現地調査》  
 ・唐津赤十字病院（新病院建設地）（長谷）

## 議会を傍聴してみませんか

9月定例会の傍聴者は、本会議延べ38名でした。次回の市議会定例会は12月に開かれる予定です。車椅子専用の傍聴席（2席）も整備されています。

# 一

# 般

# 質

# 問

9月定例会の一般質問は、9月10日から15日の4日間で行われ、18名の議員が登壇しました。

### 市民の声を代弁する一般質問の掲載について

一般質問の記事は、決められた文字数のなかで、議員本人が質問・答弁の原稿を提出し、その内容に相違がないときは原則として原文のまま掲載をしています。

質問の文章を多くしたり、答弁を詳しく表現するかは各議員の判断としています。



中村 健一  
(志政会)

中山間制度第4期対策について

【質問】4期対策の概要は、

【部長】平成27年度から、法律に基づいた安定的な制度となり、平成31年度までの5年間で第4期対策として開始される。

【質問】申請状況は、

【部長】本年、9月末の認定に向け、提出された各集落協定書を精査中。

【質問】申請ができなかった地区の対応は、

【部長】対策期間中の申請も可能であり支援する。

【質問】市道道路敷の登記について

【質問】市道の現況は、

【部長】平成26年3月末で市道が2499路線。実延長で約1430km。

【質問】市道の未登記箇所数は、

【部長】平成25年10月の調査で、所有権移転の登記まで完了していない市道が128路線。筆数で1175筆ある。

【質問】未登記の原因は、



中山間農地

【部長】以前は、道路工事を優先させていたため、登記関係の事務処理が疎かになっていたのではと考える。

【質問】未登記箇所での固定資産税の課税は、

【部長】市町村合併前に調整がなされ、市道路用地部分の課税は、非課税扱いと認識する。

【質問】登記を完了させるための対策は、

【部長】未登記箇所は、名義人の死亡などにより相続人が多岐にわたるなど、手続きが進まないケースが多く登記事務が困難になっている。また、分筆1件当たり数十万の経費も必要となる。しかし、時間が経過し、相続人が複雑化するほど、手続きが更に困難となるので、財産管理課と連携を図り、未登記箇所を解消すべく事務を進めて行く。



宮崎 卓  
(清風会)

加唐島のイノシシ対策について

【質問】市のイノシシによる農作物の被害状況は、

【部長】約3567万円でイノシシの被害が一番多い。

【質問】市のイノシシの捕獲頭数は、

【部長】平成24年度4176頭、平成26年度は3746頭となっている。

【質問】離島の捕獲頭数は、

【部長】平成24年度253頭、平成25年度193頭、平成26年度は201頭で全体の6%である。

【質問】離島における防護柵の整備は、

【部長】国、県の補助事業は対象外で、平成25年度から県単独事業を活用し、ワイヤーメッシュを2カ年合計で約9km設置した。

【質問】同島での駆除対策の現状と防護柵の整備は、

【部長】駆除は市が許可した駆除従事者でなければ駆除できず、加唐島には一人もいないため別地区から駆除に来てもらって



いる。小島では銃の使用も不可能で箱罠がよい。  
【質問】加唐島の今後の島づくりについて。  
【部長】離島活性化交付金を活用し、定住促進、商品開発、交流拡大などの事業、島の特産つばき油、塩ワカメ、あかもく、武寧王など振興を図る。  
【質問】イノシシ駆除に、島づくり交付金の活用は、  
【部長】予算内なら活用可。  
【質問】イノシシ駆除継続で、今後の対策は。  
【市長】本腰をいれてやる。そのためには、島民の理解が必要で、自分たちの島は自分たちで守る意識を持ち、一人でも多くの人が免許を取得し、島をあげてイノシシ駆除に向かわなければ。そのためには、市としても最大の支援を行う。



江里孝男  
(志政会)

各種団体の現状と課題について

【質問】婦人会・老人会の現状と今後の課題は。

【部長】婦人会・老人会共会員の減少が著しいので対策を考えたい。婦人会では地区の祭りの協力や

老人ホームの慰問活動又老人会では花壇作り、清掃活動など地域のコミュニ

ニティ活動を実施されている。会員が減少するとそれらの活動に影響が出る。魅力ある婦人会、老人会活動の在り方について両会の意見を聴きながら対応していきたい。

【質問】消防団の今後の取り組みは。

【部長】消防団は地域の安心安全のためなくてはならない組織である。地域の実情に合わせた団員の確保に努め、体制の維持を図っていきたい。

【質問】和田住宅の今後は。 【部長】現在の住宅マスタープランでは建て替えや払い下げを進めることになっている。立地の利便性が

高いことから来年度作成するマスタープランの中で示していきたい。 「唐津市みちづくり戦略」について

【質問】西九州自動車道関連用地及び仮称(鏡山サービシエリア) 予定地の進捗状況と今後の予定は。

【部長】関連用地については多目的広場・屋外イベント施設とパーク&バスライドの本格実施を予定している。鏡山サービシエリアについては、目に見える形で市としての考えを示していきたい。

【質問】佐賀唐津間道路の相知唐津間の進捗は。

【部長】着工できるように国県に要望していきたい。 【質問】唐津大橋の4車線化の進捗状況は。

【部長】一日も早く着工できるように要望していきたい。

【質問】汚職事件「報告書」について

【質問】今回の不正入札汚職事件を検証する報告書は何時まとまるのか。

【部長】速やかに、9月末までには公表したい。

【質問】7年前のG1S九州汚職事件では、発覚した翌日に調査委員会を立ち上げ、一ヶ月後には「中間取りまとめ」を出された。今回の事件で遅くなったのはなぜか。

市営和田住宅(相知)



志佐治徳  
(日本共産党 唐津市議員)

【質問】それは理解できない。議会の特別委員会でも、前事件の報告書が指摘した「再発防止検証委員会」の未設置を問題視している。なぜ市民との約束である委員会を今日まで、設置していないのか。

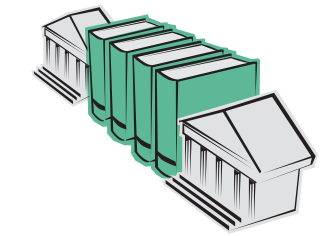
【市長】初めての大きな事件で、発足させなければという認識は持っていたが、発足させなかったのは事実、意図的ではなかった。

【部長】今月、9月2日に再発防止検討委員会を発足させた。事件の判決文を入手したのが6月と時間を要した。

【質問】発足自体10ヶ月も遅い。事件の検証に当たるという職員倫理会議は職員法令遵守と倫理保持を徹底し、不祥事の発生を防止する組織であり、市長の事件との関与についての調査権限を持たないのではないか。

【部長】市長については、本9月定例議会に提案している政治倫理条例で審

査ができる。 【質問】それは理解できない。議会の特別委員会でも、前事件の報告書が指摘した「再発防止検証委員会」の未設置を問題視している。なぜ市民との約束である委員会を今日まで、設置していないのか。 【市長】初めての大きな事件で、発足させなければという認識は持っていたが、発足させなかったのは事実、意図的ではなかった。



宮崎千鶴  
(公明党)

女性の活躍推進について

【質問】女性の活躍推進法が8月に成立。来年4月から、女性の活躍推進に向けた行動計画の策定などが新たに義務付けられる。唐津市の行動計画にはどのように織り込まれるか。②企業等への働きかけ、説明会は。③市職員の女性管理職の登用に

ついては。④唐津市の行動計画はどのようにされるのか。⑤今後の取り組みで特に政治の分野についてクオーター制など取り入れる考えはないか。

【部長】国が行動計画策定指針を示してから関係機関や関係団体と協力し、事業主へ働きかけを行う。唐津市の事業主行動計画は、一般事業主と同様に4つの項目について状況把握を行なった上で、数値目標を設定した行動計画を策定する。政治の分野に女性が進出できるためのクオーター制は、協議できるところがあれば、研究したい。

【質問】国は他の先進国とのワクチンギャップの解消を目指し予防接種基本計画を策定。高齢者の肺炎球菌予防接種ワクチン、接種されていない人への再通知はできないか。 【部長】肺炎球菌予防ワクチンは目標を上回る接種率。市報等で広報し、65歳70歳75歳の方に個人通知を年度当初に行った。繰り返し通知をすることで誤って接種するトラブルがおきるので、かかりつけ医に相談のうえ接種してほしい。



【質問】子宮頸がんワクチンの積極的な勧奨はされなくなったがその後の対応は。 【部長】唐津市では副反応の報告はないが、今後国の動向を見守りたい。





榑崎三千夫  
(清風会)

浜崎海岸の浸食について  
【質問】県と市で調査委員会が発足し、原因究明が行われているが。

【部長】平成25年に調査委員会を立ち上げ今までに4回開催し、地元説明会を3回開催している。

【質問】昭和42から45年の浸食被害に対して突堤を4基、離岸堤を3基設置して、一時期浸食が終息した時期がある。今回は学識経験者5名で調査をしている。原因究明は進んでいるのか。

【部長】数値シミュレーションによる浸食要因の確認を行っている。波浪時の岸沖浪、常時流れる沿岸漂砂、川砂の流入減少、防波潜堤の撤去等複合的な要因が考えられる。

【質問】今回の調査は専門家が5名で結果を期待している。今後の展望は。

【部長】委員会とワークショップを行い、海浜変形の要因を踏まえ、対策工(案)モニタリング手法(案)による監視の検討を

行い、最終報告を今年度末にまとめ報告したい。定住促進対策の問題点について

【質問】定住の問題点は。

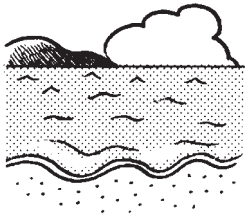
【部長】仕事や住宅の確保、コミュニケーションの取り方、町内会費や医療費等個人負担の増加。また地域により様々な決まり事等がある。

【質問】問題解決の対策として、地域の規約を前もって了解をもらう所もあると聞くが。

【部長】良い取り組みで参考にした。

【質問】新しい取り組みとして、県と佐賀市は外国人定住。又アメリカのCRCR(継続的ケア付高齢者健康コミュニティ)があるが。

【市長】日本版CRCRはプラチナタウン構想との連携も考え、検討したい。



富田幸樹  
(志政会)

市有林の管理運営について  
【質問】近年の森林伐採による採算状況は。

【部長】場所によってはプラスになるところもあり、1haに換算すると約19万円の収益があった団体の所有林もあるが、山林の生育状況や林道などの隣接状況・地形によって大きな差がある。

【質問】林業が儲かるために不足しているものは。

【部長】所有面積が小さいため、複数の所有者の森林を団地化し作業すること。次に効率的に高性能林業機械を活用し作業コストを下げ、現地の地形や状況に応じた作業道の開設が必要である。

【質問】森林の管理を森林組合等への一括管理委託などの考えは。

【部長】計画や管理方法を長期的視点に立って予算的なものも含めて検討していく必要があると考え

る。全国ではまだ例を見ないが、指定管理者制度

のような管理方法ができないか検討している。  
【質問】儲かる林業へと展開するには谷や尾根で所有者の違いがあり、道路網の確かな計画が出来ないことが一番の障害と考える。市有林と私有林と一体的な管理計画や路網整備が必要と考えるが。

【部長】私有林を含めたある程度の規模の団地を形成し、一体的な作業道を整備することにより、コストの削減にもつながり効率的な森林整備を行うことができる。今後も市有林を管理していくうえで、官民一体となった集約的な施業方法も検討する必要がありと考える。

【その他の質問】  
◎土地開発公社と土地開発基金の運営について

◎土地開発公社と土地開発基金の運営について

◎土地開発公社と土地開発基金の運営について

◎土地開発公社と土地開発基金の運営について

◎土地開発公社と土地開発基金の運営について



井本敏男  
(志政会)

農村の基盤維持政策について  
【質問】農業委員会で調査した遊休農地の面積は。

【事務局長】調査の結果、面積は約660haで唐津の農地面積1万1563haの約5.7%になる。

【質問】耕作放棄地再生のための事業とは。

【部長】農地所有者以外の農業者等が再生する事業として、耕作放棄地再生利用緊急対策事業がある。この事業を活用する組織等を支援する仕組みである。

【質問】この事業のメニューと補助率は。

【部長】荒れた土地を再生する「再生作業」に10a当たり5万円、重機の利

用には経費の2分の1以内の補助。また、作物の導入に対する「営農定着」に対しては、10aに2万5千円の補助。  
【質問】今後の農地維持の対策をどうするか。  
【部長】個々の農家には限度がある。組織の形態と

育成が重要と考える。  
唐津ブランド戦略について  
【質問】平成25年3月に策定した唐津ブランドの戦略の位置付とは。

【部長】個性と独自性がある確立された産品の開発等が求められる。それを国内外へ情報発信して、地域産業の振興と活性化を図る戦略である。

【質問】唐津ブランド確立までのプロセスは。

【部長】唐津ブランドは、観光、産品、新産業文化の3つのブランドを確立し、唐津の都市イメージとしての「唐津都市ブランド」を設定している。

【質問】福岡市民から見た唐津のイメージは。

【部長】唐津産の食材に対して非常に関心が高い。

唐津産の食材に対して非常に関心が高い。

唐津産の食材に対して非常に関心が高い。



収穫後の水田



青木 茂  
(志政会)

官民協働による公共的サービスの取組みについて

**部長** 高齢者等の安否確認や外出支援、買い物弱者支援活動等が行われている。また、災害協定なども該当すると考える。

**質問** 地方創生に関連し、企業誘致等の取組みも重要施策だが、市民の衣食住等、生活環境の維持が極めて重要と考える。商工の分野で、民間が実施する公共的サービスへの取組みに対し、市の支援の現状は。

**部長** 具体的にはない。**質問** 人的・財政的に行政の将来を展望した時に、今、官民協働による公共的サービスの取組みが必要と考える。継続性をもち積極的に取組もうとする民間等への支援について、制度設計が図れないか。

**部長** 重要な事と考える。制度設計について検討し



グアム JFKハイスクール

たい。  
グアム準州との姉妹都市交流について

**質問** 現在、グアム準州との間には、友好交流意向書が交わされている。次のステップである友好都市締結に向けたこれまでの経過は。

**局長** 経済交流・教育文化スポーツ等の市民交流環境対策への支援等、実現に向け協議提案を行っている。

**質問** 子供達や、将来の唐津市にとって、距離も近く、英語圏であるグアム準州との友好都市締結は重要と考える。今後の考えは。

**市長** 本年、A・L・T等の人的交流も始まった。様々な交流を一つずつ積み重ね、両都市の気運が盛り上がった時期に是非とも締結したい。



中川 幸次  
(公明党)

子育て世代の支援について

**質問** 保育料等の助成について、福岡市や糸島市は、第3子優遇事業を行っている。唐津市では第1子は、保育園では就学前、認定保育園や幼稚園の教育認定の場合は小学3年生までが対象であるが、福岡市は、18歳未満までが対象である。唐津市は、市独自の取組みを地方創生の「唐津版戦略」として取り組んではどうか。

**部長** 子育て支援も「唐津版の戦略」の中に組み込んでいく。

**質問** ひとり親家庭の医療費助成について、現物給付に向けた取り組みを。

**部長** 国から国民健康保険の国庫負担金の減額、受診率アップによる医療費増大による市の財政が圧迫される懸念がある。市は、県に対して現物給付の実現に向け働きかけているが、県も、このような課題を踏まえ県内

の市町や関係機関と協議を続けている。  
口腔保健センターについて

**質問** 歯科口腔保健センターの運営及び事業は。

**部長** 平成24年6月1日唐津市歯科口腔保健センター計画策定協議会が設立、5回協議、本年6月30日、中間報告書が提出された。その中で、設置管理は唐津市で行い、休日救急診療部門をはじめ歯科医療等に係る事業については、唐津東松浦歯科医師会が担任し、運営の詳細については、今後同協議会で協議する。省エネルギーの推進について

**質問** 庁舎における電力自由化への取り組みは。

**部長** 選択できる事業者が増えるので、今後の動向を注視し、検討する。

**質問** 飲食・物販についての考え方は。

**部長** 物販については、売店程度は可。飲食店としての営業は不可だが、ケータリングによる利用は可。旧大島邸復元が基本で、旧部材を出来るだけ使う為に利用制限が必要。文化的価値を残すことを優先している。  
**質問** 施設の維持費は。  
**部長** 維持費は他の類似施設を参考に、1500



伊丹市口腔保健センター



大西 康之  
(志政会)

旧大島邸利活用について

**質問** 旧大島邸利活用検討委員会の取りまとめは。

**部長** 平成の耐恒寮和文化的発信拠点、まちづくり観光交流の結節点を方針として進めて行く。  
**質問** 運営検討委員会の委員選定の考え方は。

**部長** 利活用方針にそって、使用されそうな方、イベントを開催出来る方を選定。まずは、まちづくりという観点から、市民が気楽に立ち寄れる施設へ。次に、人が集まる観光施設へ展開していく。  
**質問** 飲食・物販についての考え方は。

**部長** 物販については、売店程度は可。飲食店としての営業は不可だが、ケータリングによる利用は可。旧大島邸復元が基本で、旧部材を出来るだけ使う為に利用制限が必要。文化的価値を残すことを優先している。

**質問** 施設の維持費は。  
**部長** 維持費は他の類似施設を参考に、1500



唐津焼による曳山像

万円程を想定。  
**質問** 南城内駐車場の一体利用の考えは。  
**部長** 交付金などの制限を確認したうえで、一体的に利活用出来る様、考えていく。

**質問** 美術館の必要性は。  
**部長** 「唐の津風景街道」ビジョンにおいて、地域活性化における起爆剤の役割もある。また、企画展示の意見でも、常設展示施設を望む声が多く、人的配置を含めた、常設展示施設が必要。「五感で楽しむ唐津焼」をコンセプトとし、まちなかとの循環系も構築出来る。

**質問** 市長の考えは。  
**市長** 内閣府・文化庁から注目されており、予算措置などについて協議する。唐津焼を、後世に残すものとして必要である。

**質問** 飲食・物販についての考え方は。  
**部長** 物販については、売店程度は可。飲食店としての営業は不可だが、ケータリングによる利用は可。旧大島邸復元が基本で、旧部材を出来るだけ使う為に利用制限が必要。文化的価値を残すことを優先している。

**質問** 施設の維持費は。  
**部長** 維持費は他の類似施設を参考に、1500

**質問** 施設の維持費は。  
**部長** 維持費は他の類似施設を参考に、1500



古藤 豊志  
(清風会)

地方創生事業について

**質問** がんばる地域応援補助金の地方創生事業の対象事業は。

**部長** 地域まちづくり団体が地域の課題解決や地域コミュニティの活性化のため自発的に取り組む事業。(1支所あたり上限額500万円 旧唐津市1000万円)

**質問** 事業採択の件数と金額は。(8月末)

**部長** 28件3632万円

**質問** 今後の事業推進は。  
**部長** 出来るだけ地域の活性化に活用して頂くため2次募集を行っている。JR浜崎駅周辺整備について

**質問** 第1回浜崎駅周辺整備検討委員会の内容と検討委員会メンバーは。

**部長** 7月30日に開催し内容は、これまでの経緯とJR九州と事前協議した駅舎の整備パターンなどについて説明を行い意見を伺った。委員会メンバーは、20名で委員長に九大の坂井猛教授をお願

いしている。  
**質問** 今後の事業計画は。  
**市長** 今年度検討委員会を3回開催予定しており実現性を視野に入れ、基本計画策定を行いたい。現在の計画では、工着手まで4年、完成まで最

短で6年と考えている。通学路の歩道整備について  
**質問** 市道東山田線の野田、山田の小学生約40名の通学路の歩道整備は。  
**部長** 老人ホーム浜玉荘付近の歩道未整備区間約320mについて、平成26年度に通学路点検を行い、結果として歩道設置が必要とされている。河川敷への張り出した歩道設置のため河川管理者である県と協議し早期完成を目標に検討したい。



浜崎 駅



伊藤 一之  
(社民党)

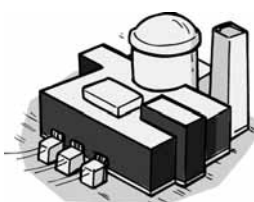
原発再稼働と原子力防災について

**質問** 川内原発が再稼働された。玄海原発の準立地自治体として、どのように考えるか。  
**市長** 原発の再稼働については、安全性が確認されるのが大前提。中・長期的には、原発への依存度を低減させていくべきだ。自治体としては、いろいろなことを想定しながら準備をしていくことが大事と考える。

**質問** 再稼働から10日もたらずに水漏れ事故を起こした。九電の信頼性はどうか。  
**部長** 事故は0とは考えていない。市民目線での安全性の確保を望む。

**質問** 九電だけでなく、新電力事業者導入の考えは。  
**部長** 新事業者の保守能力や技術力を検討し、どこを、どう導入するのか研究をしたい。

**質問** 1号機の廃炉については、県と玄海町において、事前了解の新たな規定を協定に入れるとしている。唐津市としてどう考える。  
**市長** 廃炉については、協定の第3条「重要事象」に含まれると考える。  
**質問** 協定に、立地自治体と同様に「事前了解」は必要ではないか。  
**市長** 協定の第3条で「重要事象」について説明を受けて、意見を言うことができる」という点で、「事前了解」と同様な考えを持っている。  
**質問** 九電は、原発再稼働に対して住民説明会はしないとしている。唐津市として求める考えは。  
**部長** 市として九電には、事業者として、説明責任を果たす必要があると考える。説明会のあり方については、方法についても議論をしたい。



山下 正雄  
(志政会)

潤いのある歴史・文化の香るまちづくりについて

**質問** 防災・医療介護・子育て・教育等生きる上でのインフラが一定水準以上あれば、人は利便性や最先端の技術・文化に接しながら生活するより、歴史文化に触れながら成熟した日常を送れる地域に住み続けたいと思うのではないか。そこで市の都市計画マスタープランの基本方針は何か。  
**部長** 本市固有の歴史文化を保全活用することで彩りや個性を感じさせる都市空間を目指している。

**質問** 第2次総合計画では地域・中心市街地に対する理念は何か。  
**部長** 市民・団体・企業等と一体となって歴史的文化的資源、自然や景観、食、人を惹きつける物語を活用し、多くの交流を創出するまちづくり。

**質問** 中心市街地活性化計画ではどうなっている。  
**部長** 地域資源を磨きあげ、歩きたくなる、住み

たくなる、観たくなる城下町唐津を目的とする。  
**質問** 唐津市は全国的に優れた素材が多くあるが、いつまでもあるとは限らない。早急にこれらの素材を有機的に結びつけて生活の中に落とし込み、発展させる具体策が必要。  
**部長** 各素材と景観との整合性を図り唐津の魅力を伝え発展させる。



唐津市都市計画マスタープラン

飲食品の衛生管理について  
**質問** 市の食品衛生施策と独自の取り組みは。  
**部長** 佐賀県食品衛生協会唐津支部を支援し、食品衛生指導員が巡回指導等、啓蒙活動されている。  
**質問** 他市では食中毒事故で市当局が訴訟される現状がある。市は業者の協会加入への啓発や衛生支援員等の設置は。  
**部長** 今後検討していく。



石崎 俊治  
(志政会)

道路について

**質問** 地域整備課の業務が本庁に集約されたが、現状は。

**部長** 円滑かつ迅速な対応に心掛けていますが、課題があれば検討したい。

**質問** 道路法面の竹木の伐採について。

**部長** 山側の法面の伐採は、所有者管理が基本。通行に支障をきたす場合は、現場の状況を見ながら対応して行きたい。

**質問** 道路上の路面の標示が消えかかっている所が見受けられるが。

**部長** 公安委員会管理の部分もあるが、緊急性が高く早急な対応が必要な所から随時、補修整備をしていきたい。

**質問** 唐津駅北側の道路の利便性を図る為、猫川の水路に蓋をできないか。

**部長** まずは、JRとの北側広場の管理協定を踏まえ、どういった検討が必要なのかJRに相談したい。

**質問** 唐津港の整備の状況と今後の課題について。



況と今後の課題について。  
**部長** 整備中の耐震岸壁は来春には完成するので、大型客船誘致のための航路の整備が必要となる。

**質問** 大型客船入港に向けた、東港の整備課題は。

**副市長** 航路の整備（水深等）が必要となるので平成30年代前半には完成すると聞いている。

**質問** クルーズ客船誘致に向けた取り組みは。

**副市長** 唐津の自然や歴史、伝統や食をアピールし関係部署や県と連携し、誘致活動を積極的に展開する。

観光について

**質問** 観光協議会の取り組み状況は。

**部長** 各種会議を開催し、オール唐津での観光戦略策定に向けた議論がなされ、「食」をテーマにした戦略骨子が示された。



伊藤 泰彦  
(清風会)

障がい者支援について

**質問** 唐津市の障害者手帳の所持者数は何名か。

**部長** 8689名。  
**質問** 乳児から就学前迄の障害児に対する支援事業は何があるか。

**部長** 旧城内閣に開設した障がい者支援センター内の児童発達支援事業「あゆみ教室」があり、現在16名通園している。

**質問** あゆみ教室通園者以外の障害児への対応は。

**部長** あゆみ教室以外の児童発達支援事業所4事業所を案内している。  
**質問** 児童発達支援事業所に通園していない障がい児はどうしているのか。

**部長** 平成27年度から開設の「親子教室」を案内対応している。  
**質問** 学校に通学中の障がい児に対しての支援事業は何があるか。

**部長** 放課後の居場所づくりを行う「放課後等デイサービス」を実施している。

**質問** 就労支援事業と平成26年度の利用実績についてはどうなっているのか。



か。  
**部長** 障がい者の就労支援として、就労移行支援で37人、就労継続支援A型（雇用型）で29人、就労継続支援B型（非雇用型）は206人であり、一般就労に繋がったのは10人である。

**質問** 市内の「短期入所」や「日中一時支援」の現状と今後の対応についてはどう考えているのか。

**部長** 「からつ学園」と「からつ医療センター」の2事業所しかなく、全ての利用者の要望に応える体制が整っていない状況であるので、今後、県や国に要望していくと同時に市外の施設の利用や自立支援協議会で対応策を模索する等解決のために取組んでいく。



白水 敬一  
(公明党)

医療費抑制対策について

**質問** 特定健診の受診率と推移、その対策は。

**部長** 平成26年度は36.7%で6%伸びたが、目標の43%は達成できていない。がんとの同時、土・日の休日検診や未受診者への通知や推進員による受診勧奨をしている。

**質問** 受診者の「再検査」の判定はどのくらいか。

**部長** 総受診者8639人に対して1669人で19.3%である。  
**質問** 健診や一定の運動等の取り組みで特典を与える「ヘルスケアポイント」の導入は。

**部長** 国も来年度から実施予定の制度。他市の動向を見て検討したい。  
**質問** 高齢者の大量残薬の解消には「かかりつけ薬局」が必要だ。

**部長** 薬剤師会も普及啓蒙に取り組まれている。市も保健指導や周知を行う。

**質問** 厳木町本山地域の整備事業について



**質問** 国道203号本山地区の歩道設置の現状と今後の計画は。

**部長** 本山橋から80m区間の整備をしている。岩屋駅までの320mは関係機関、地元と協議。  
**質問** 市道拡張事業の現状と今後の計画は。

**部長** 浦田線は、整備延長236mで平成30年度完成。高倉線は、延長150mで平成25年度完了予定。  
**質問** 下水道の整備の現状と完了見込みは。

**部長** 汚水幹線約1km、枝線約6kmで平成31年度の完了をめざす。  
**質問** 雨水計画と完成は。

**部長** 平成26年度着手平成29年度完了予定。



浦田 関夫  
(日本共産党  
唐津市議員)

玄海原発の事故に伴う住民避難計画について

【質問】九電は、玄海原発が万一放射能漏れ事故の場合、災害発生源企業として住民避難に積極的に関わる必要がある。

【部長】車両の提供、避難所として九電の施設を活用することもある。

【質問】5 km圏内の安定ヨウ素剤の事前配布状況は。

【部長】52・9%。

【質問】原発による災害弱者の自宅把握は。

【部長】5230人中「要避難援助者」の登録者は882人。

ふるさと納税で地域興しについて

【質問】唐津市の知名度アップのため、この制度をもっと活用してはどうか。

【部長】「ふるさと納税」の7割がインターネットでの申し込み。市のホームページを刷新したい。

学校現場でのセクハラ・パワハラについて

【質問】学校現場でのセクハラ・パワハラ」の現状

をどのように把握しているのか。



竹木場公民館

【教育長】学校では、校長をトップに相談員（養護教諭）が随時心している。

【質問】実態把握のため「無記名のアンケート」としてはどうか。

【教育長】学校でやってもらうのはかまわないが、全校を対象には考えていない。学校で相談出来ないければ直接、教育委員会に申し出て欲しい。握りつぶすことはしない。

公民館の建て替え計画について

【質問】公民館の立て替えはどうなっているのか。

【部長】呼子は、実施設計の予算を計上している。西唐津は、建設委員会ができた。次は竹木場の予定。

市議会では、意見書として、権限を持っている行政機関に提出し、解決を求めるために議会としての意思を表明しています。



## 意見書(要旨)

### 重度心身障害者医療費助成を償還払いから現物給付へ変更を求める意見書

現在、佐賀県では重度心身障害者が病院等で診療後、窓口で全額を支払いその後市町窓口で申請し助成金を受ける償還払い方式を採用している。

しかしながら、この償還払いでは毎月の受給者の申請が煩雑で、また、申請から振込まで相当の期間を要し、その間の病院等の受診を制限せざるを得ない状況となっている。

このため窓口で一定の自己負担額を支払えば、後は保険者と市町においての手続きで終了する現物給付方式に変更し、重度心身障害者の負担の軽減を図るよう要望する。

### 地方財政の充実・強化を求める意見書

- 1 急増する社会保障ニーズへの対応と人材を確保するための社会保障予算の確保と地方財政措置を的確に行うこと。
- 2 2015年度の国勢調査を踏まえ、人口減等により自治体の行財政運営に支障が生じることがないように地方交付税算定のあり方を検討すること。
- 3 地方財政計画に計上されている「まち・ひと・しごと創生事業費」については恒久財源を確保の上、5年間は継続すること。また、2016年度に創設される新型交付金については「地方創生先行型交付金」以上の額を確保するとともに、その活用については地方によって使い勝手の良いものにする。

### ICT利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書

- 1 公衆無線LAN環境の整備及びふるさとテレワークの推進は、ICTの利活用による地方創生に大いに貢献するもので、国が創設する地方創生の新型交付金においても関連事業の財源確保に配慮すること。
- 2 平成27年度からスタートしたテレワーク関連の税制優遇措置の周知徹底を図るとともに、制度を一層充実させ、拠点整備や雇用促進につながる施策を行うこと。
- 3 テレワークを活用して新たなワークスタイルを実現した企業を顕彰するとともにセミナーの開催などテレワーク普及啓発策を推進すること。

意見書の全文及び提出先は、唐津市議会のホームページで閲覧できます。

# 平成26年度 唐津市 一般会計 決算

## 662億 8,662万円を認定しました!

### 一般会計の内訳

単位:万円

区 分	決 算 額	対前年度増減	市民1人当り
議 会 費	40,357	136	0.32
総 務 費	819,288	220,707	6.46
民 生 費	2,070,158	148,390	16.32
衛 生 費	640,275	7,606	5.05
労 働 費	5,105	△ 3	0.04
農林水産業費	439,871	24,517	3.47
商 工 費	290,186	92,621	2.29
土 木 費	544,359	△ 19,597	4.29
消 防 費	242,880	△ 41,989	1.92
教 育 費	606,779	△ 14,490	4.78
災 害 復 旧 費	36,997	7,394	0.29
公 債 費	892,407	△ 24,768	7.04
歳 出 合 計	6,628,662	400,524	52.27

### 市民負担の状況

単位:万円

区 分	決 算 額	対前年度増減	市民1人当り
市 税	1,232,311	9,319	9.72
分担金及び 負担金	91,018	△ 1,236	0.72
使用料及び 手数料	133,816	3,581	1.06
合 計	1,457,145	11,664	11.50

### 唐津市の特別会計 決算

単位:万円

会 計	決 算 額	市民1人当り
国民健康保険	1,803,548	14.22
後期高齢者医療	145,932	1.15
介護保険	1,229,891	9.70
養護老人ホーム	28,678	0.23
介護サービス事業	50,426	0.40
簡易水道	31,010	0.24
下水道	601,966	4.75
集落排水	95,612	0.75
浄化槽整備	33,550	0.26
観光施設	18,943	0.15
有線テレビ事業	54,997	0.43
北波多中央部開発事業	266	0.00
合 計	4,094,819	32.29

### 唐津市の事業会計 決算

単位:万円

会 計	決 算 額	市民1人当り
水道事業	512,269	4.04
工業用水道事業	20,508	0.16
市民病院きたはた事業	84,024	0.66
モーターボート競走事業	3,437,708	27.11
合 計	4,054,509	31.97

### 平成26年度の事業から



レーザー4.7級ヨットユース世界選手権2014



障がい者支援センター「りんく」の開所式

### 一般会計の決算額の推移



# 決算関連議案質疑

提出された17件の決算関連議案に対して各会派から13名の議員が質疑を行いました。要約して報告します。

## 議案第121号 平成26年度唐津市一般会計歳入歳出決算

### 1. 財政全般

質疑 前財政計画（平成22年～26年度まで）の経常収支、基金、市債残高の漸減の達成度は。

答 弁 経常収支は85%目標に対し、88.7%で達成できなかったが、基金は64億9千万円目標に対し82億円、市債残高も855億円に対し782億2,402万円、純借入額も268億円に対し247億8,557万円、実質公債費比率も18%に対し16.2%と目標を達成できた。

質疑 今後の財政運営について。

答 弁 平成27年3月に平成32年度までの収支見直しを変更し、財政規模では600億円を超えるが、国の負担や補助等を勘案し財政規律を保ちながら、財政健全化に努めたい。

### 2. 民生費 「障害者支援の拠点施設等整備費」……1,255万9,876円

「障害者支援の拠点施設等整備費（継続費2年度分）」……2億2,490万3,469円

「障害者支援の拠点施設等整備費（継続費通次繰越分）」……2,719万7,912円

質疑 支援センターの施設の内容は。

答 弁 1階に「障がい者支援課」の事務室と児童発達支援を行う「あゆみ教室」、2階には、「障がい者相談支援センター」、「情報支援センター」、「障がい者団体・ボランティア団体の活動室」、「訓練室」のほか「デイサービスの教室」や「大・小会議室」等を配置している。

質疑 支援センターの利用状況と利用者の反応は。

答 弁 4月から9月まで半年間の延べ利用者数は3,994人で以前よりも大幅に増加。概ね好評を得ている。

### 3. 衛生費 「唐津市清掃センター長寿命化事業費（継続費初年度分）」……4億3,956万7,200円

質疑 平成26年度に実施した長寿命化事業の内容と今後のスケジュールは。

答 弁 平成26年度は中央監視制御装置の改修を行った。発電設備は平成27年度から着手し、3つの焼却炉に毎年1炉ずつボイラーを設置し、平成28年度には発電機を導入する予定。この改修が終われば、平成40年まで長寿命化が可能になる。

### 4. 農林水産業費 「猪等駆除事業費」……2,209万9,906円

質疑 有害鳥獣の被害が減らないが、予算規模はこれで良かったのか、また、その結果は本年度予算に反映されているか。

答 弁 平成26年度の中型獣類とイノシシにおける被害は電気牧柵、ワイヤーメッシュを設置していたものの、高齢化等により防護柵の補強対策などの適正な管理ができなかったことで被害が増加している。このような状況を受けて、次年度の予算を要求している。今後とも、唐津農林事務所、JAからつ等と連携しながら棲み分け対策、防除対策、捕獲対策の3つの対策を中心に農作物の被害軽減に努める。

### 5. 土木費 「国道等戦略事業費」……269万9,195円

質疑 西九州自動車道SA予定地については、観光を含めて目に見える提案を行うと聞いていたが成果は。

答 弁 本年度中に利用構想をまとめ、観光唐津の新たな拠点としての方向性を柱に国と市が協力して計画の実現を目指す。今後利用構想をもとに市としての考えをしっかりと示して行く。

### 6. 土木費 「景観まちづくり推進費」……162万5,828円

質疑 景観まちづくり検討委員会に託された課題と目指す目的について。

答 弁 城内・曳山通り地区においては、閑静で潤いのある住環境や街並み、歴史的建造物の保全が課題であり、市民自らが主体となった、継続性を持った景観まちづくりの取り組みにつなげていきたい。

質疑 検討委員会では具体的にどういった検討がなされたのか。

答 弁 昨年度は各地区の魅力や課題の整理を行い、今年度は景観形成の方針(案)やルール(案)の検討を行っている。

# 委員会の現地調査

唐津市議会には4つの常任委員会が設置されています。付託された議案等の中から、現地確認が必要な箇所を選定し調査しています。



都市整備委員会

市道満越線（肥前町）



総務教育委員会

普通財産（佐志）



市民厚生委員会

唐津赤十字病院（新病院建設地）（長谷）



産業経済委員会

ボートレースからつ（原）

## 編集後記

今回の9月定例会は、9月1日から10月14日までの44日間の長丁場でありました。このため、通常11月1日に発行していた議会だよりを12月1日発行へと変更することになりました。これまで、決算議案については10月に決算特別委員会で審議し、12月定例会で認定していましたが、今回は9月定例会の会期中に決算特別委員会で審議を行い、最終日に認定しました。これは、次年度予算に議会の意見を反映できるメリットを狙ったものであります。議会終了後、各行政視察などが目白押しのなかでの編集作業でありましたが、どうにか取りまとめが出来ました。本号が皆様のお手元に届くころには、12月定例会が始まる予定です。皆様からの感想、ご意見をお待ちしております。

（「唐津市議会だより」は再生紙を使用しています）

## 唐津市議会がインターネットで視聴できます

### 【放送する議会】

定例会および臨時会、決算・予算等特別委員会

### 【視聴方法】

唐津市議会ホームページからご覧いただけます。

※録画配信については、会議終了後、概ね3日（土・日・祝日を除く）以内に配信を開始します。

### 【問い合わせ】

議会事務局 TEL0955-72-9162

唐津市議会 インターネット中継

検索

## 「唐津市議会だより」編集委員会メンバー

- |             |           |
|-------------|-----------|
| ・委員長 大西 康之  | ・委員 馬場 幸年 |
| ・副委員長 中川 幸次 | ・委員 中村 健一 |
| ・編集長 富田 幸樹  | ・委員 檜崎三千夫 |
| ・委員 江里 孝男   | ・委員 志佐 治徳 |
| ・委員 吉村慎一郎   | ・委員 水上 勝義 |
| ・委員 伊藤 一之   |           |